

シリーズ 85 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



会員のみなさん



代表者(海藤清治さん)より

笠間ブロック明るい社会づくりの会は、理想のまちづくりを通して、自らが心豊かな市民に成長しようとする『明るい社会づくり運動』に賛同した笠間市と旧内原町の方々により組織された団体です。1969年に始まったこの運動は、次第にその輪を広げ、現在では、全国に500を超える団体が組織されています。

その基本理念は、「感謝の心」「奉仕の精神」「協調性」を育て、地域に貢献できる運動に継続性と広がりをもたせることです。

今後も、私たちはささやかな善意を積み重ねていきます。

～思いやりの心を大切に～

私たちは、明るい社会を目指して地域から「善意の心を呼び起こし、真の人間性を開発していこう」という趣旨の基に活動しています。主な活動内容としては、互いに助け合う社会を目指し、全国明社一斉ゴミバスターズ(5月3日)に合わせて、会員が笠間つつじ公園の清掃奉仕作業を実施しています。

また、人づくりの一環として、市内小学5年生を対象に、心豊かな社会を目指して欲しいという意識高揚を目的で、「環境問題ポスターコンクール」を毎年実施し、公民館に展示しています。

さらに、毎年8月に開催される笠間のまつりにも灯籠流しの灯籠販売活動を通して、積極的に参加・協力しています。

冬の時期には、三世代交流を目的として、「いも煮会」を実施し、家庭や市民との絆を深める活動を実践しています。

笠間ブロック 明るい社会づくりの会

代表者 / かいとう 海藤 せいじ 清治 (大橋)
設立 / 平成7年
会 員 / 284人



笠間つつじ公園での清掃活動



市内小学生(5年生)のポスターコンクール作品展示(笠間公民館)



笠間のまつり「灯籠流し」の
灯籠販売風景(亀ヶ橋北児童公園 酒沼川)



三世代交流いも煮会
(北山公園)